

新 JIS 基準に適合した 補強金具受注開始と設置基準改定

◎ ゼロセッチ積雪地域の基準が緩和され、リース料が安くなります

ゼロセッチ2019は補強クリップ（別売）のご使用を前提にリースプランを作成しております。これまで50cmを超える積雪地域では、一部「強化施工」になる場合がありましたが、補強クリップを取付けて施工した場合、積雪99cm以下の地域は屋根勾配に関わらず、すべて「一般施工」となり、リース料金も安くなります。

旧

傾斜角度	50以下	60以下	70以下	80以下	90以下	99以下	100以下
2.9°～							
5.7°～							
8.5°～							
11.3°～							
14.0°～							
16.7°～							
19.3°～							
21.8°～							
24.2°～							
26.6°～							
28.8°～							
～31.0°							

新

提案力アップ!

傾斜角度	50以下	60以下	70以下	80以下	90以下	99以下	100以下	100以上
2.9°～								
5.7°～								
8.5°～								
11.3°～								
14.0°～								
16.7°～								
19.3°～								
21.8°～								
24.2°～								
26.6°～								
28.8°～								
～31.0°								

二点支持

一般施工

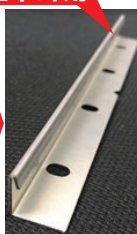
3点支持施工

基準風速
30～38m/s
以下の地域

補強クリップ

基準適合金具

立平葺用



2019年

2月15日
出荷開始

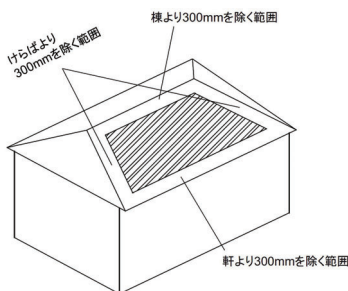
専用発注書: <http://urx2.nu/00ia>

ゼロセッチ2019
には必ずご活用下さい



JIS C 8955:2017設置基準

新基準への改定



新しい JIS では、「屋根周辺部（棟，けらば，軒）に設置する場合、30cm 以内の範囲は適用範囲外」とあり、設置不可範囲となります。モジュール設置に必要な最小屋根寸法表を公開しておりますので、ご確認ください。

最小屋根寸法表

<http://urx2.nu/00i5>



既存案件にも
新基準適用？

2018年10月1日施行以前の既存案件には適用されません。ただし、全損に伴う全面的な更新工事や、追加工事により架台の新設（追加部分は新設扱い）を行う場合は、改正後の基準に適合させる必要があります。



基準に未適合だと
罰則はある？

災害など不測の事態が発生し、立入検査等により適合維持義務違反の事実が確認され、行政指導によっても改善の見込みがない場合には、電気工事物の使用の一時停止等を命じられる（権利があっても売電が出来なくなる）

嵌合立平用補強クリップ注文書

株式会社 S I ソーラー 行き

下記の商品を注文します。

発行日

貴社名

ご担当

現場名



補強クリップ KT-30

会員店様価格 ￥750 / セット

(セット内容：金具本体5個・取付ビス20本)

※ 架台と同じ数の補強クリップが必要です。

【納品先情報】

名称				
住所	〒	-		
連絡先	ご担当		TEL	

No.	品番	商品名	数量	単価	金額
1	KT-30	補強クリップ	50 セット	750	37,500
条件等	送料は別途ご請求させていただきます。			小計	37,500
				消費税(8%)	3,000
				合計	40,500

受注書

受注日

御中

受注No.

いつもお世話になっております。

上記注文を承りました。

納品予定日

連絡事項等

株式会社SIソーラー

東京都中央区日本橋茅場町1-1-8

小浦第2ビル4F

E-mail:est@sisolar.jp

TEL:03-5642-3733

FAX:03-5642-3734

4) モジュールの設置範囲(JIS C 8955 2017 :p12 表6-アレイ面の風力係数の適用 より)

屋根材	軒	棟	けらば (寄棟、切妻)
スレート	300mm	300mm	300mm
和瓦			
S瓦			
平板瓦			
金属屋根			

